

§図書室紹介 §

岐阜赤十字病院図書室

江口 加奈

岐阜赤十字病院は岐阜市中心部に位置する急性期病院です。病床数は352床（うち8床は感染症、精神科44床は休止中）、2009年度の一般病床平均在院日数は14.46日、病床稼働率は83.8%で、2009年10月には地域医療支援病院に認定されました。

2006年12月に新棟西館を新築し、2008年1月に全工事が完了しました。図書室はナースステーションを改装し、東館6階の医局隣に位置しており廊下からは金華山と長良川を望むことができます（図1）。



図1

図書室の広さは52.5 m²で、廊下をはさんで一部屋書庫もあります。設備は利用者用パソコン1台、コピー機兼スキャナ1台を設置しております。閲覧用机は6席です。

EGUCHI Kana

岐阜赤十字病院図書室

gifu-med.jim@gifu.email.ne.jp

蔵書は単行本1,847冊、製本雑誌1,349冊、雑誌は和洋あわせて76誌を購読、電子ジャーナルは2010年から日赤コンソーシアムに参加し、LWWの8誌を購入しています。

図書係は主事1名、パート1名ですが、日常業務は全てパートの方にお任せで、私は図書委員会の事務局と、年1回発行の医学雑誌の編集作業を担っています。

悩みはやはり増え続ける蔵書ですが、最近は西館4階にある患者様図書コーナー用にと寄付をいただき、職員用図書室にも一般娯楽小説が溢れています（とてもありがたいのですが…）。

大きな業務変更としては2010年度から試験的に製本を中止しました。費用面でも業務面でも負担がかなり減りました。紛失雑誌が多いようなら、製本作業は続けるという方針ですが、特に督促などは行わなくとも図書に返却されているので問題はなさそうです。

協議会の皆様にはこれからもお世話になると思います。わからないこともたくさんありますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

